

図書館インフォメーション

2023年10月4日(水) 宮西達也名誉館長と矢部太郎氏 来館



10月11日(水)にUTY「スゴろく」で当館が紹介され、宮西達也先生と矢部太郎氏がユーモアたっぷりに、当館の魅力を伝えてくださいました。

今年も12月に「宮西達也のウヒヒヒナンダーランド展」が開催されます。皆様のご来館を職員一同心よりお待ちしております。



12月の図書館の予定

- ・乳幼児リトミック教室
12月6日(水)
10:30~11:30
- ・乳幼児おはなし会
のんたんの部屋
12月13日(水)
10:45~11:30



※各種催し物は、新型コロナウイルス感染予防のため中止になる場合があります。なお、中止の場合はFM告知放送でお知らせします。

町立図書館では、年代別におすすめ本の紹介などの情報を図書館だよりで配信しています。図書館だよりのバックナンバーは、右のQRコードを読み取るとご覧いただけます。



美術館（展示の紹介）

宮西達也の UHIIHI NANDER LAND EXHIBITION
ナンダーランド展
12月16日(土)~2024年2月18日(日)
入場無料

お問合せ 南部図書館 ☎62-9292



今月の新刊情報



ヨルノヒカリ

畑野 智美 著
中央公論新社



恋を知らない木綿子と家族がわからない光。不器用な大人たちのままならなさを救う、小さな勇気と希望の物語。

あなたが誰かを殺した

加賀恭一郎シリーズ
東野 圭吾 著
講談社



閑静な別荘地で起きた連続殺人事件。残された人々を待ち受けていたのは、想像もしない運命だった。

存在のすべてを

塩田 武士 著
朝日新聞出版



三十年前の未解決誘拐事件。新聞記者は被害男児の「今」を知る。芸術と犯罪、その線と線をつなぐ人間模様が描き出す圧巻の結末。

猫弁と狼少女

大山 淳子 著
講談社



幸せを見つけたら、まっすぐに走ればいい。稀代のお人好し弁護士・百瀬太郎の優しくあたたかい「猫弁」シリーズ最新作。

邂逅の滝

遠田 潤子 著
光文社



大正、江戸、安土桃山、そして南北朝へと、滝に纏わる紅姫伝説を時代を遡る形で綴られる連作短編集。

夢の町本通り

ブック・エッセイ
沢木 耕太郎 著
新潮社



未知の人物との遭遇、心躍らせる物語への熱中。本を片手に旅した30年間の、豊潤な36編のブック・エッセイ。

ちょうどいいわがまま

鎌田 寛 著
かんき出版



自分の人生は、他人任せにしないことが大事。これまでの「粹」から外れて、ワクワクする生き方をしてみませんか。

80歳、ハッピーに生きる

80の言葉
鳥居 ユキ 著
主婦と生活社



大事にしているのは、1日ひとつハッピーの種を見つけること。デザイナー生活60年を越えた著者が、華やかに生きる80のコツを伝授する。

おすすめ

続 窓際のトットちゃん

黒柳 徹子 著
講談社

俳優・司会者・エッセイスト・ユニセフ親善大使としても活躍している、黒柳徹子さんの国民的ベストセラー42年ぶりの続編。泣いたり笑ったり、トットの青春記。

トットちゃんの15つぶのだいず

黒柳 徹子 原案・柏葉 幸子 文・松本 春野 絵
講談社

トットちゃんの小学校時代は、日本が戦争をはじめた時代でもありました。『窓ぎわのトットちゃん』では描かれなかった、トットちゃんのもうひとつのお話を絵本にしました。

